

FinePlay!!

～ 互いに助け合う集団に～



豊中市立第五中学校
第1学年 65期 No.9
2016年5月27日(金)

班活動開始



班活動が本格的にスタートしました。3クラスともに、班長会議を進めていました。今のクラスの状況を考え、何が必要かを考え、どのような班にしたら良いのか、どのような席にしたら良いのか…と話合いを進めていました。先生の力を借りるのではなく、班長たちで力を合わせて協力して取り組んだ班長会議。本当に立派だなと思いました。班長が時間をかけて決めてくれたこの思いをしっかりと覚えておいてください。また、自分勝手な行動をせず、協調性を持って日々、学校生活を送っていきましょう！これからどのような班・クラスになっていくか楽しみです。



“ 良心伝心 ”

第1学年の学年方針が決定し、学年朝礼で議員さんから発表がありました。議員さん6人が何度も「どんな学年にしたいか」というテーマで話し合いを重ねました。そこで出てきたことばが「以心伝心」(言葉や文字を使わなくても心と心で通じ合うこと)。「良い心」で通じ合えるようにという思いから、この言葉を元にして、「良心伝心」に決定しました。この「良い心」とは、「反省する心」「広い心」「思いやり」「アドバイスができる」「助け合い」「人の気持ちを考える」ということです。他にもたくさん「良い心」があると思います。

また、この話を全員が顔を上げて話を聞き、最後には拍手をしていました。この瞬間、「みんなでやろう！」という気持ちが伝わってきました。「良い心」でいっぱいになる学年に、そしてそれらを通じ合える学年にしていきたいと思います！



耻ずかしいことなのだ

起き上がれないことが

耻ずかしいことじゃない

転ぶことは

先日の学年朝礼で大河内先生が言っていた言葉です。転ぶこと(失敗)は耻ずかしいがることはなく、失敗をしても次に向けて頑張ろうという気持ちにならない方が耻ずかしいということですね。これから生きていく中で、成功もあり、失敗もするでしょう。その失敗をしたときにすぐにあきらめるのではなく、成功できるように努力していきましょう。



みなさんにとって、良い心とはどのような心ですか…。

一度考えてみましょう！